

蒲都市悪臭苦情の現状

平成14年度～平成18年度

蒲都市の悪臭苦情は、家庭用浄化槽等の不適正管理が主なものを占めており、行政指導により解決する苦情である。また、事業所による悪臭苦情についても、対策を講じる行政指導によってほとんどが問題が解決している。しかし、全国的にも悪臭苦情件数が増加する傾向にあり、従来の特定制悪臭物質22物質の規制では、においの相加、相乗効果などによって個々の物質濃度が規制基準以下であっても悪臭苦情が発生し、従来規制では対応できない状況が生じてきている。

年度別悪臭苦情件数表

年度	浄化槽・トイレ	食品加工場	農・畜産業	飲食業	その他工場	野焼き	家庭ごみ・排水	廃棄物投棄	その他(不明)	合計
H14	2		2		5			1	1	11
H15	11	3	4	1	4		3		1	27
H16	5	3			1					9
H17	3	2	2						2	9
H18	6	2		3	3	5	0		2	21

過去5年間苦情集計表

	浄化槽・トイレ	食品加工場	農・畜産業	飲食業	その他工場	野焼き	家庭ごみ・排水	廃棄物投棄	その他(不明)	合計
合計	27件	10件	8件	4件	13件	5件	3件	1件	6件	77件
比率	36%	13%	10%	5%	17%	6%	4%	1%	8%	100%

平成14年度～18年度悪臭苦情種別グラフ

